

宇都宮大学で、講義「地域デザイン実務 I・II」に登壇

7年にわたり継続する対面授業

当社は2018年より継続して、宇都宮大学地域デザイン科学部の講義に登壇しています。

2024年も「地域デザイン実務II」（5月22日・3年次向け）、「地域デザイン実務I」（7月18日・1年次向け）それぞれの対面授業を、当社地盤コンサルティング事業部の佐藤毅が行いました。

「地域デザイン実務I」は、地域の現状や課題について幅広い視点から理解するための導入授業として位置づけられており、建設コンサルタントが担う役割、業界の展望等について講義しました。「地域デザイン実務II」は、さらに専門的レベルの高い学習を目指す講義として、最新の技術動向などを含み、いずれも当社佐藤が建設業の実務家として登壇しました。

また、同学部OGの当社社員2名も登壇し、担当業務の具体的な説明、結婚・出産・復職をふまえた働き方の気づきなど、各自の経験にもとづいた説明を、両講義を通じて行いました。

学生からは、建設コンサルタントの業務への理解、機能的な都市づくりに土木と建設の双方が不可欠であることの学びを得られたなどのコメントがありました。また、同学部OGの登壇と質疑応答への反響は大きく、「建設業界で働く女性の仕事とプライベートのリアルな声を聴くことができた」、「入社後のキャリアの多様さ、先を見通したキャリアプランの大切さを学んだ」、「女性の社会活躍を支えるために男性の考え方や行動が不可欠」（男子学生）などの感想が寄せられました。

以上



講義「地域デザイン実務II」（2024年5月23日）

<本資料に関するお問い合わせ>